

2007 年度

科目名 演習 I	対象学科・学年 文学部日文3回生	担当者 笹川 博司
授業テーマ 伊勢物語と古今和歌集の関係を考える		
授業の概要と目標 古今和歌集との共通歌を有する伊勢物語の章段を読んでいながら、成立の先後関係などをどのように見るべきなのかを考察する。 角倉素庵が本阿弥光悦の協力を得て江戸初期に出版した嵯峨本伊勢物語で読んでいくので、変体仮名の習得も本演習の目標となる。挿絵が伊勢物語の世界を楽しく導いてくれるはずである。		
評価方法 担当した章段のレポート提出、最終講義時の変体仮名のテスト、出席点を総合して評価する。		
テキスト 伊勢物語慶長十三年刊嵯峨本第一種	著者 片桐洋一 編	出版社 和泉書院
参考書 古今和歌集	著者 佐伯梅友 校注	出版社 岩波文庫
授業スケジュール・内容 1 オリエンテーション 2 初段 3 第2段 4 第4段 5 第5段 6 第9段 7 第12段 8 第14段 9 第17・19段 10 第21段 11 第23段 12 第25・32段 13 第41・43段 14 第47・48・51段 15 第58・59段 16 第60段 17 第63段 18 第65段 19 第69段 20 第76・80段 21 第82段 22 第83段 23 第84段 24 第85段 25 第87段 26 第88・92・97・98段 27 第99・103・106・107段 28 第109・112・115・117・118段 29 第119・121・123・125段・まとめ 30 テスト		